



留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ドル)	日本円	備考
授業料	6110	880000 円	
宿舍費	6940	1000000 円	
食費	350	50000 円	
図書費		円	
学用品費	350	50000 円	
携帯・インターネット費	200	30000 円	
現地交通費	70	10000 円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	270	40000 円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費	200	30000 円	形態:
渡航旅費	2900	420000 円	
ビザ申請費	130	20000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	17520	2530000 円	

渡航関連	
<b>渡航経路</b>	
往路 出発地:羽田空港 目的地:サンフランシスコ国際空港 経由地:	
復路 出発地:サンフランシスコ国際空港 目的地:羽田空港 経由地:	
<b>渡航費用</b>	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:JAL 料金:426340	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:            料金: 復路 航空会社:            料金:                            ∴合計:	
<b>航空券購入方法</b>	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:        ) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:JAL 公式サイト) <input type="checkbox"/> その他(        )	

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍など)

学生寮(寮の名前:インターナショナルハウス) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 )

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

過去の留学報告書

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

インターナショナルハウスは他の寮に比べて寮生同士の交流が盛んでありコミュニティもある。5月当初とセッションAの期間はほぼ人がいなくセッションCあたりから急激に人が増えたイメージ。トイレ、バスは思ったより清潔に保たれている。

## 現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし  
あり(治療を受けた場所: )

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし  
あり(問題の内容や相談した人等: )

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

学校からのアラートメールや citizen というアプリを使った。友達からの情報など  
実際に犯罪に巻き込まれたことはないが、寮に時々生徒に紛れてホームレスが入ってきたことは何度か見た。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮の Wi-Fi を最初つなげるのに手間がかかった。大学内はフリーWi-Fiを使っていた。一回だけ寮内で Wi-Fi 接続が不安定になったが1週間以内に修正された。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードを使っていた。現金もいくつか持っていたが、友達と割り勘などお金のやり取りをするときには必要だった。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

薬、化粧品、日本食はもっと持っていけばよかったと思いました。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前にクレジットカードで支払いました。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
11 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Negotiation and Conflict Resolution	交渉学
科目設置学部・研究科	HAAS SCHOOL OF BUSINESS
履修期間	sessionA
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション、プレゼンテーション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 140 分が3回
担当教授	Cort Worthington
授業内容	売り手vs買い手、賃上げ交渉など様々なケースが毎授業割り当てられ、ペア又はグループで交渉する。
試験・課題など	中間試験(選択、穴埋め、ショートエッセイ)、期末試験(選択、穴埋め、ショートエッセイ)、軽い個人レポートが2つとグループ課題が1つ、プレゼンテーションが1回ほど
感想を自由記入	パークレーで履修した授業の中で一番楽しく、やりがいがあった。教授もすぐに生徒全員の名前を覚えてくれ、英語が苦手な生徒にも配慮があった。毎回違うペアで英語で交渉するので全員と友達になりクラスの仲もとても良かった。授業終わりにご飯を食べに行ったり試験前はみんなで study session を開きみんなで協力しながら勉強しました。ただ英語で交渉したり、発言を求められたり、難しいケースもたくさんあるので、最初は慣れるのに苦労した。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Leading People		リード術
科目設置学部・研究科	HAAS SCHOOL OF BUSINESS	
履修期間	sessionA	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義、プレゼンテーション(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に150分が3回	
担当教授	Janet Brady	
授業内容	ビデオやスライドを通して数々のリーダー像を学ぶ。	
試験・課題など	中間試験と期末試験(選択)、プレゼン、軽いレポートが2つほど 毎授業大量のリーディングがあるが、試験前に太字を読めば何とかなる。	
感想を自由記入	こちらの授業は比較的楽だと思う。あまり他の生徒と関わる機会は少ないが、プレゼンでのグループの関わりは多くあった。私のグループはアマゾンで働いている人にお話を伺ってそれをもとにプレゼンをした。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Stress and Coping		ストレス対処法
科目設置学部・研究科		
履修期間	sessionD	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に150分が2回	
担当教授	Andres Martinez	
授業内容	ストレスの種類、どのようなときに何を感じるかなどを心理学の視点から学ぶ。	
試験・課題など	中間試験、期末試験(選択)、軽いレポートが2つ	
感想を自由記入	比較的楽な授業。なぜか韓国からの学生が多かった。試験前になるとホールが生徒でいっぱいになるが、普段の授業は半分くらいの生徒しか出席していない。みんな個人個人で受けているイメージである。試験はあまり難しくなく、スライドを復習すれば解ける。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Critical Issues in Global Studies	グローバル研究における問題
科目設置学部・研究科	
履修期間	sessionD
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Devin Leigh
授業内容	グローバリゼーションとは何か、また、技術、文化などあらゆる側面をグローバルな視点から学ぶ。
試験・課題など	Map Quiz(全世界の国テスト、毎週)、reading assignment, reflection paper(毎週)、response paper(毎週)、期末試験(エッセイ)
感想を自由記入	国際日本学部の身からするとこの授業はとても楽しかった。教授は生徒全員の名前を一週間で覚え、フレンドリーな人柄であった。生徒同士の仲もよくなる。

### 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	語学勉強(TOEFL)
	8月～9月	
	10月～12月	応募、留学計画書
留学/帰国年	1月～3月	ビザ取得、航空券と寮の手配、ワクチン接種証明書受け取り、履修登録
	4月～7月	留学
	8月～9月	帰国
	10月～12月	

## 留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

二年生で留学をしている人が周りに少なく不安でしたが、年上年下関係なく、みんなフレンドリーで留学をしていなければ出会えない素敵な人たちにたくさん出会えました。体感的にはあっという間だったなと思います。自分は具体的な将来像もまだ想像できていないまま、飛び込む気持ちで留学をしましたが、様々な国籍、バックグラウンドの人たちとともに学び、交流したことで自分がこれから何をしたいのか、また自分自身を客観的に見つめなおすことができました。最初は周りのレベルの高さに圧倒されましたが、だからといって黙り決め込むのではなく、積極的に英語を使ったり、行動することが大事だと思います。

治安の面ではかなりホームレスの人が多く感じました。寮付近での盗難報告も多数聞いたりしたので、3か月という長い間日本の感覚で気を緩めずに過ごすことが大事だと思います。